

授業科目	* 看護技術論				単位	1		
履 修	必修	関連資格	高一種免(看護) 養教一種免		ナンバリング	NU11204J		
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP4-3			
担当教員	金山 正子、隅田 由加里、小田 日出子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>看護技術は、対象者の人権が尊重された上で、安全、安楽およびその自立を目指して提供されるものであり、科学的根拠に基づいて実施されるものであることを学ぶ。ここでは、看護実践の基本であり援助的人間関係形成の基盤となる「コミュニケーション技術」、看護の対象者を取り巻く「環境」、動作経済を有効活用して安全に看護を行うための「ボディメカニクス」の重要性を理解し、基本的技術・態度を習得する。さらに実際の看護活動が行われている場に行く「早期看護実習」では、様々な看護実践の場を見学や体験をすることで、看護への関心を高め、看護の果たす役割について考える。看護の実務経験のある複数の教員が実習室での基礎看護技術演習や病院実習を担当し、学習を支援する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護において看護技術を提供する意味や安全・安楽・自立の視点をもつ必要性について自分の言葉で説明できる。【DP1-1),1-2)】 2. 看護におけるコミュニケーションの意義と方法について自分の言葉で説明できる。【DP1-2)】 3. 報告・記録の目的や重要性について説明できる。【DP1-2)】 4. 療養環境を整えるために必要な基礎知識を得ることができる。【DP1-2)】 5. 看護技術を実践する上でボディメカニクスを意識した行動ができる。【DP1-2)】 6. 実習室を使って療養環境を整えることができる。【DP1-2)】 7. 早期看護実習を通して看護の果たす役割について自分の考えを述べるることができる。【DP1-1),1-2),4-3)】 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	10	30	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	10		10				20	
知識・理解 (DP1-2)	50	10	10				70	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)			10				10	
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
並行して学んでいる他科目との関連を意識しながら、積極的に自己学習を行い、友人と意見交換や技術の練習を行うことができる。また、学内での授業や実習を通して知る新たな看護に関する知識を自分で調べ、学習のモチベーションを維持できる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護において看護技術を提供する意味や安全・安楽・自立の視点をもつ必要性について自分の言葉で説明できる。【DP1-1),1-2)】 2. 看護におけるコミュニケーションの意義と方法について自分の言葉で説明できる。【DP1-2)】 				

			3. 報告・記録の目的や重要性について説明できる。【DP1-2】 4. 療養環境を整えるために必要な基礎知識を得ることができる。【DP1-2】 5. 看護技術を実践する上でボディメカニクスを意識した行動ができる。【DP1-2】 6. 実習室を使って療養環境を整えることができる。【D	
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	看護技術論ガイダンス(金山) 看護技術とは(外部講師) 技術の一般概念・看護技術の特殊性・看護技術の基本(安全・安楽・自立・信頼関係・科学性)について解説する。	講義	予習:教科書(看護技術の概略に関する部分)通読 復習:看護用語3枚を読む	60
2	看護を実践するための共通な技術【コミュニケーション】(外部講師) コミュニケーションの種類と構成要素, 対人関係における自己理解と他者理解, 自己のコミュニケーションの分析法(課題:プロセスレコード)	講義 小テスト	予習:教科書(コミュニケーションに関する部分)通読 看護用語1枚目を覚える 復習:プロセスレコード	90
3	看護を実践するための共通な技術【コミュニケーション】(外部講師/基礎領域教員) コミュニケーションの演習	講義・演習	予習:教科書(効果的なコミュニケーションの実際の部分)通読 復習:教科書(コミュニケーションに関する部分)通読	60
4	看護を実践するための共通な技術【環境】(隅田) 療養生活における環境調整の基礎知識を解説する	講義	予習:教科書(環境調整技術に関する部分)通読 復習:(課題)環境アセスメント	60
5	看護学実習室のガイダンス(基礎領域教員) 実習室の構造、使用法、物品の確認	演習	復習: 実習室の構造、使い方を把握し、物品の確認をする。	30
6	《実習室で演習》 (隅田/看護学科教員) 【環境】 ベッドメイキング	演習	予習: 実習室の使い方を把握し、身だしなみを整えておく 動画やテキストなどを活用してイメージをする 復習:自己練習	90
7	《実習室で演習》 (隅田/看護学科教員) 【環境】 ベッドメイキング	演習	予習:動画やテキストなどを活用してイメージをする 復習:ベッドメイキングの自己練習	60
8	《実習室で演習》 (隅田/看護学科教員) 【環境】シーツ交換・環境整備	講義	予習:動画やテキストなどを活用してイメージをする 復習:ベッドメイキング・シーツ交換の自己練習	90
9	《実習室で演習》 (隅田/看護学科教員) 【環境】シーツ交換・環境整備	演習	予習:動画やテキストなどを活用してイメージをする 復習:ベッドメイキング・シーツ	60

			交換の自己練習	
10	看護を実践するための共通な技術 【記録・報告】(外部講師) 看護における記録・報告の基本を解説する	講義 小テスト	予習:教科書(看護記録に関する部分)通読 看護用語 2 枚目を覚える 復習:自己学習	90
11	早期看護実習オリエンテーション① (金山/基礎領域教員) 早期実習関係資料の配布と説明 実習に関する連絡	講義・演習 小テスト	予習:看護用語 3 枚目を覚える 復習:実習関係資料の確認	30
12	早期看護実習 オリエンテーション② (金山/基礎領域教員) * 詳細は、別途提示する * 手指衛生演習	演習	予習:実習要項を読んでおく グループで「早期看護実習の課題」を話し合い、所定の用紙にまとめる 復習:自己練習	90
13	早期看護実習【実習日数:2日】(進行 13~22)	実習	予習:実習スケジュールや場所の確認 実習目的の確認 復習:自己の振り返り グループや友人と学びの共有 (意見交換・成果発表の準備)	
14	早期看護実習	実習		
15	早期看護実習	実習		
16	早期看護実習	実習		
17	早期看護実習	実習		
18	早期看護実習	実習		
19	早期看護実習	実習		
20	早期看護実習	実習		
21	早期看護実習	実習		
22	早期看護実習	実習		
23	早期看護実習 成果発表 (小田/金山/隅田)	演習	予習:グループでプレゼンテーションの準備 復習:自己の振り返りとレポート作成	
24				
25				
26				
27				
28				

29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	コミュニケーション能力 接遇 基本的なレポートの書き方			
テキスト	系統看護学講座 専門3 基礎看護技術 1・2(医学書院)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	別途授業時間に紹介			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	看護技術の基礎は日常生活の中にあります。色々な世代の人と関わる機会があれば、積極的に関わってコミュニケーション技術を磨ききっかけにしてください。また、看護を学ぶにあたって、医療に関する専門用語がたくさん出てきますが、覚えようとする回数や使う回数が増えると必ず覚えられますので、積極的に学習してください。 また、闘病体験記や療養に関連する書籍・映画を鑑賞し、患者・家族の立場からその想いを「意識的に頭の中で追体験する」、友人と意見交換をすることで、コミュニケーション技術や観察力が向上します。予習・復習を兼ねて実			
達成度評価に関するコメント	【筆記試験】 ・講義内容を基本に、「コミュニケーション」「記録・報告」「環境」に関連する看護師国家試験問題も取り入れながら、様々な方法を用いて出題します(例;記述式、括弧埋め、○×式、など)。 ・初回講義時に配付する看護用語について、読み・書き・意味について小テストを実施し、定期試験にも出題します。 【レポート】 ・早期看護実習の評価は実習後に提出されるレポートで評価します。提出は必須です。 実習目標に照らし合わせて、成果発表を含めた早期看護実習での学びについて書いてください。誤字・脱字、漢字の変換ミスな			